

川崎マリンロータリークラブ



2023~24年度 RIテーマ



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度 RI会長
ゴードン R. マッキナリー

例会 毎週木曜日12:30
例会場 煌蘭 ダイスビル6F
TEL: 044-245-0018
事務局 〒210-0004 川崎市川崎区大島1-26-13-1F
TEL: 044-200-9249 FAX: 044-200-9252
E-mail marin-rc@eagle.ocn.ne.jp



会長
茶谷龍太



副会長
小山宏明



幹事
西尾 猛

- ★司会 増田 敏雄 会員
- ★点鐘 茶谷 龍太 会長
- ★ロータリーソング 「我らの生業」
ソングリーダー: 増田 敏雄 会員 ピアノ: 瀧口 幹子 会員
指揮者: 中條 藝立 会員

幹事報告 西尾 猛 幹事

1. 理事会にて6月6日(木) に新旧合同理事会が開催することが決定しました。
出席対象の方々には本日事務局よりご連絡します。

ハイブリット例会

ゲスト紹介 茶谷龍太 会長

○ありません

ビジター紹介

○ありません

出席報告 石田 生 出席委員長

会員数	出席率 該当者	出席者	欠席者	ホームクラブ 出席率	メーク アップ	修正 出席率
36	30	24	6	80	1	83.33
(備考)						

* 近隣RCからのお知らせ
○川崎大師ロータリークラブ
川崎大師平間寺大開帳奉修期間につき
5月22日・5月29日の例会は川崎大師RC事務局にて開催いたします。
こちらの2回の例会につきましてはメークアップのご対応は控えさせていただきます。

* 週報を送ってくださったRC
○ありません

今後の予定

- 6月 6日 外部卓話
- 13日 一泊移動例会
龍宮城ホテル三日月富士見亭
- 20日 理事役員・委員長 退任挨拶

会長報告 茶谷龍太 会長

- 地区よりポリオプラス・ソサエティ (PPS) のご入会者に登録証とピンバッジが届いておりますので授与させていただきます。
6月29日ご登録 ・小山副会長 ・鈴木会員
7月26日ご登録 ・河口会員 ・増田(敏)会員
・山崎会員 ・茶谷会長
ご登録いただいた方は毎年ご寄付をお忘れなく！！



委員会報告

○親睦活動委員会 山崎副委員長

来月13日からの1泊移動例会にご参加される方は次回例会にて費用3万円を集めますのでご用意をお願いします。

☆ポリオプラス・ソサエティとは☆
国際ロータリーの最優先事項であるポリオのない世界に向けての取り組みを強力に後押しをすべく毎年100ドル以上のポリオプラスへの寄付をお約束いただける会員にご登録していただきご寄付いただくものです。

◆御幡会員

初孫が生まれました♥

「ジジイミハタ」になりました。

◆野口会員

御幡家の初孫の誕生おめでとございます。

◆増田(敏)会員

①内田先生、素晴らしいドラムのリズムを聞かせて頂き有難うございました。

②安本さん、本日の卓話楽しみです。

③御幡さん初孫誕生おめでとございます🎉

◆轟会員

今日はなんか蒸し暑いですね！！

◆河口会員

安本さん本日の卓話楽しみです。

囲碁、宜しくおつきあいの程お願い致します。

◆鈴木会員

安本さん本日の卓話、楽しみにしております。

明後日よりシンガポールへ行ってきます。

◆安本会員

本日はよろしく願います。

◆内田会員

先日は御幡様、野口様、三野様、増田(敏)様、大変お世話になり、ありがとうございました。

◆山崎会員

もっちゃん、クラブ対抗関東開会進出おめでとございます。

安本さん、本日の卓話楽しみにしております。

本日はよろしく願います。

御幡さん、おめでとございます。おじいちゃんですね。

◆中條会員

先日は会長はじめ親睦活動委員の皆さま有難うございました。

◆石田(生)会員

安本さん、本日の卓話宜しく願います。

◆小松崎会員

安本さん、本日の卓話楽しみにしています。

◆茶谷会長 西尾幹事

安本さん「囲碁ワールド」宜しく願います。

望月さんクラブ対抗優勝おめでと。何連覇ですか？

◆小山副会長

安本さん、本日の卓話宜しく願います。

以後(囲碁)宜しく！！

本日のニコニコ 25,000円

累計金額 564,700円

本日の卓話



『囲碁ワールド』

安本 好勝 会員

自己紹介(私と囲碁)

- 1953年11月30日生まれ
- 高校生の時に囲碁を始める
- 大学では囲碁クラブに入部
- 2007年 ロータリー2590地区囲碁大会優勝(初級クラス)
- 2008年 ロータリー全国囲碁大会優勝(初級クラス)
- 2019年 ロータリー国際囲碁大会準優勝(韓国)
- 2023年 ロータリー全国囲碁大会優勝(15年ぶり2度目)
- 2023年 ロータリー国際囲碁大会優勝(初級クラス)

わたしが囲碁を打ち始めたのは約55年前です。

サザエさんの波平さんがよく碁を打っているように、昭和の時代、碁盤がある家がほとんどだったのではないのでしょうか。

わたしの家にも碁盤があり、自然な流れで父と碁を打つようになりました。そして大学の時、囲碁クラブに所属し細く長く碁をたしなんできました。

碁は脳の発達にも良いことから子供にも教え3人の子供たちは碁を打つことができます。

ロータリーの囲碁大会は2007年に今はないですが2590地区の大会に出場し初級クラスではありますが優勝したことはとても楽しい思い出です。

その後、全国囲碁大会や国際大会にも出場し昨年には15年振り2度目の全国大会優勝、国際大会も優勝することができました。

写真)2023年親子でロータリー囲碁大会の団体戦に出場し、優勝した



囲碁の歴史

戦国時代には戦国大名が碁を愛好していたことが多くの城の跡から碁碁用具が出土していることが分かっています。のちに全国統一を達成した徳川家康は、大々的に碁を広めた人物とされています。徳川家康は、公家や僧侶からは政治情報、大商人から経済状況、武家からは軍備、文化人からは世論を引き出すため、碁の盤上の駆け引きを比喩として、重要な政治上のたとえ話を引き出すために碁を活用したといわれています。徳川家康がその後の碁を今でも残すような形にできたのは、強いものに褒美を出し碁を生業とするもの、いわゆるプロ棋士が出てきたからです。

江戸時代には、本因坊家をはじめとする4つの家が家元と称され、幕府から俸禄をもらい、近代には日本棋院が出来てそこにプロ棋士が所属するようになっていきます。

人生の教訓となる言葉

私の碁人生の中で心に残った言葉を紹介させてください。

「相手の心に響く一手を打て」これは、私が日本棋院に通っていた際にプロの棋士に碁を指導していただいた際に、言われた言葉です。黒と白とを交互に打つ際に、相手が何か反応しなければいけない場所に打たなければ打つ意味がない。これはコミュニケーションにも同じことがいえると思います。コミュニケーションといえば、碁を打っていると、言葉は通じなくても打ち筋を通して相手の性格を垣間見るような感覚になるときがあります。ロータリーの国際大会では、韓国や台湾の打ち手と対戦したことがありますが、日本で良いとされている流儀は、右の陣地を渡したら左をもらう、といった平和的な定石が多いです。一方、韓国や台湾の棋士は好戦的にわざと相手の近くに打ち、戦いを仕掛けてくるような打ち方が多いと感じます。どちらが良いということはないのですが、そういった国民性の違いもあるのかなど感慨深いです。

私の碁の練習方法は主にインターネット上です。

インターネット上では、世界全国のインターネットを隔てた海の向こうの碁を打つ人と一戦を交えることができるのです。

2015年には、Googleが開発したアルファ碁という碁プログラムが、プロの碁碁棋士に勝ち話題になりました。寂しいことに、碁碁の実力はAIの方が強くなってしまい、プロの棋士はAIから碁碁を学んでいるとも聞きます。ですが、私はAIと碁碁を打つのは少し味気ないと感じますので、世界中の人とインターネットでつながりながら碁碁を打ち、切磋琢磨しながら神の一手を目指し続けたいと思っています。

最後に、碁碁は多くの人に親しまれる伝統的なゲームであり、その魅力の一部をお話しさせていただきました。本日のお話が碁碁に興味を持つきっかけになり、碁碁を通じて新たな知識や友人との出会い、自分の成長を楽しんでいただけると嬉しいです。

※ご本人作成資料参照